

シェープファイルとシェープファイルの関係検査

2018/02/20
有限会社ジオ・コーチ・システムズ
<http://www.geocoach.co.jp/>

目次

1. 機能	1
2. ダイアログ：フォルダ	1
3. ダイアログ：抱合関係 1	2
4. ダイアログ：抱合関係 2	3
5. ダイアログ：排他関係	3
6. 更新記録	4

1. 機能

シェープファイルとシェープファイルのシェープの関係についてチェックします。

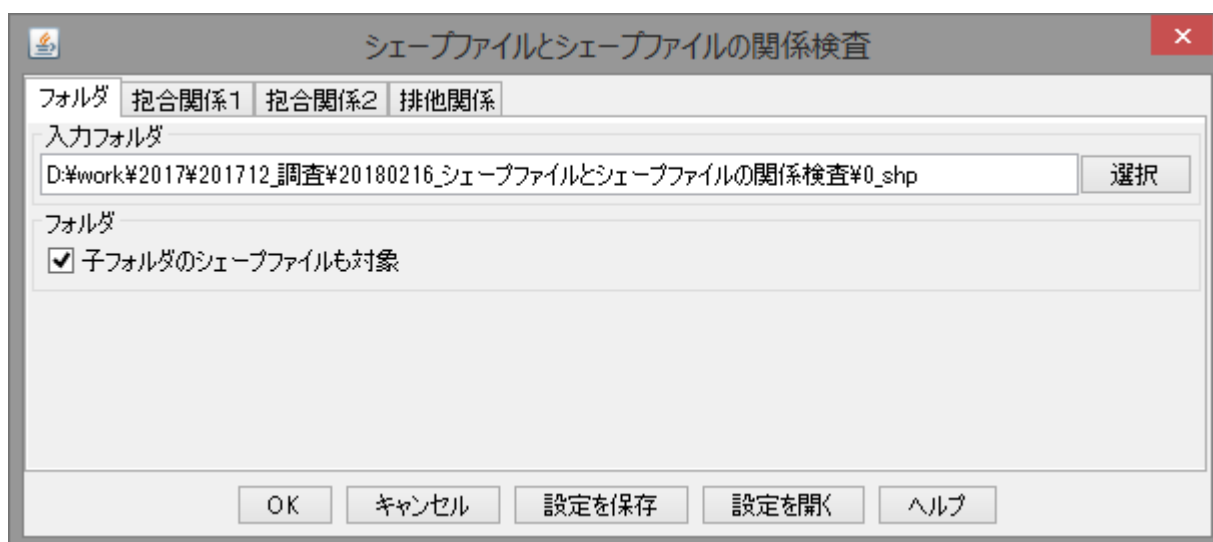
例えば、家屋などのポリゴンが、市町村のポリゴンの外側にでていないか、などです。

シェープファイル A のシェープが、シェープファイル B のポリゴンの中に納まっているか？

また、家屋のポリゴンと、道路のポリゴンが重なっている個所がないか、などもチェックできます。

これらのチェックをまとめて行います。

2. ダイアログ：フォルダ



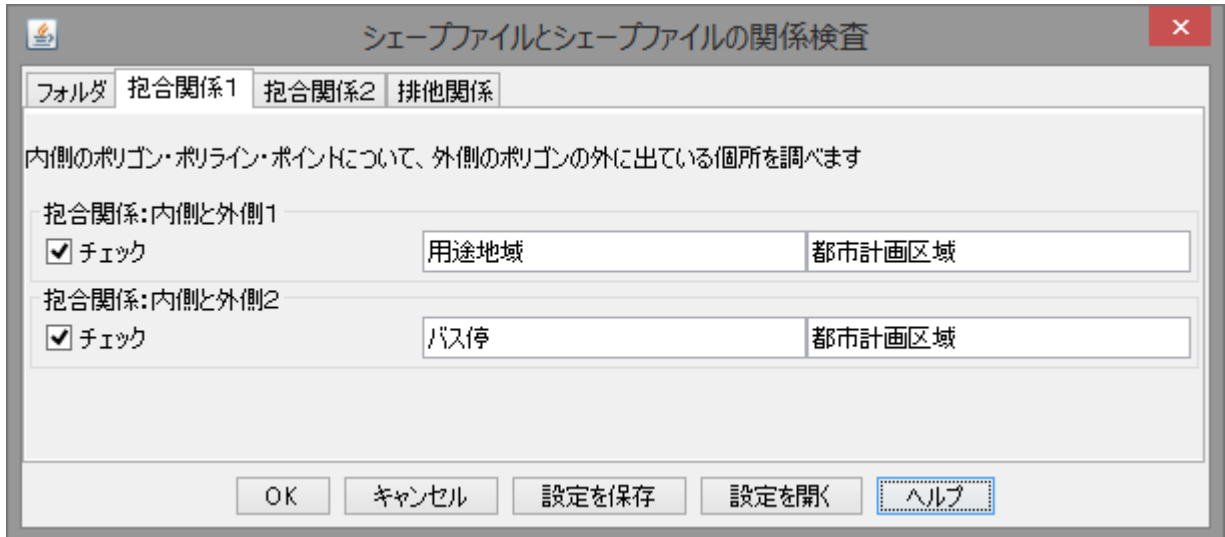
入力フォルダ

シェープファイルのフォルダを指定します。

子フォルダのシェープファイルも対象

指定されたフォルダ以下のサブフォルダのシェープも参照します。シェープファイルが複数のフォルダに分けてある場合の対応です。

3. ダイアログ：抱合関係 1



抱合関係 1：内側と外側

外側にはポリゴンのシェープファイルを指定します。

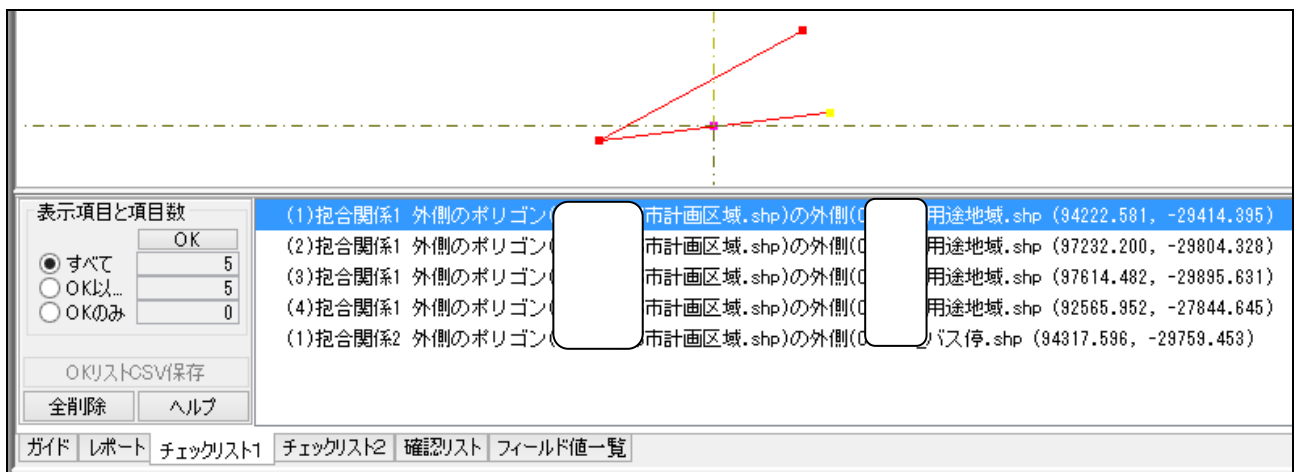
内側にはポリゴン・ポリライン・ポイントのシェープファイルが指定できます。

シェープのファイル名が、ダイアログで指定された文字列を含む場合、そのシェープファイルがチェック対象になります。

シェープのファイル名の例 ○○市_都市計画区域.shp ○○市_用途地域_2018.shp

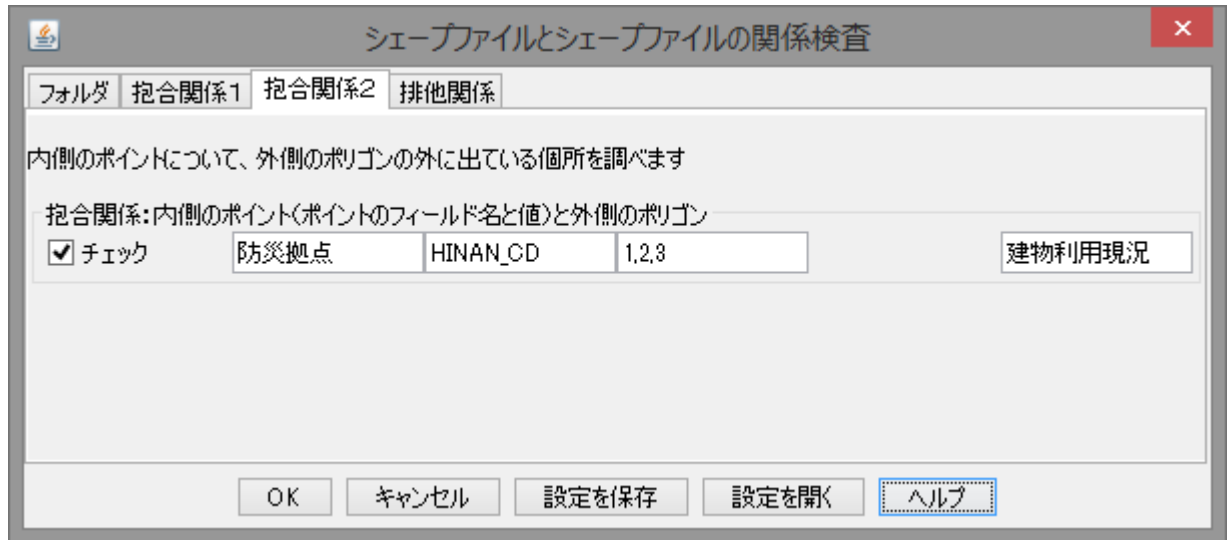
内側のシェープについて、外側のポリゴンに入っていない部分を調べ、リストアップします。

内側のシェープの線分と、外側のシェープの線分が接している部分は対象外です。



外側に出ている部分をチェックリストにアップします。

4. ダイアログ：抱合関係 2

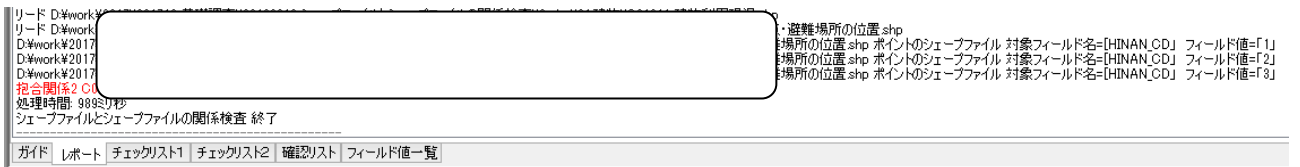


ポイントのシェープファイルについて、ポリゴンの内側に入っていないポイントを調べます。

ポイントのシェープファイルについては、調べるポイントのフィールド名とフィールド値が指定できます。

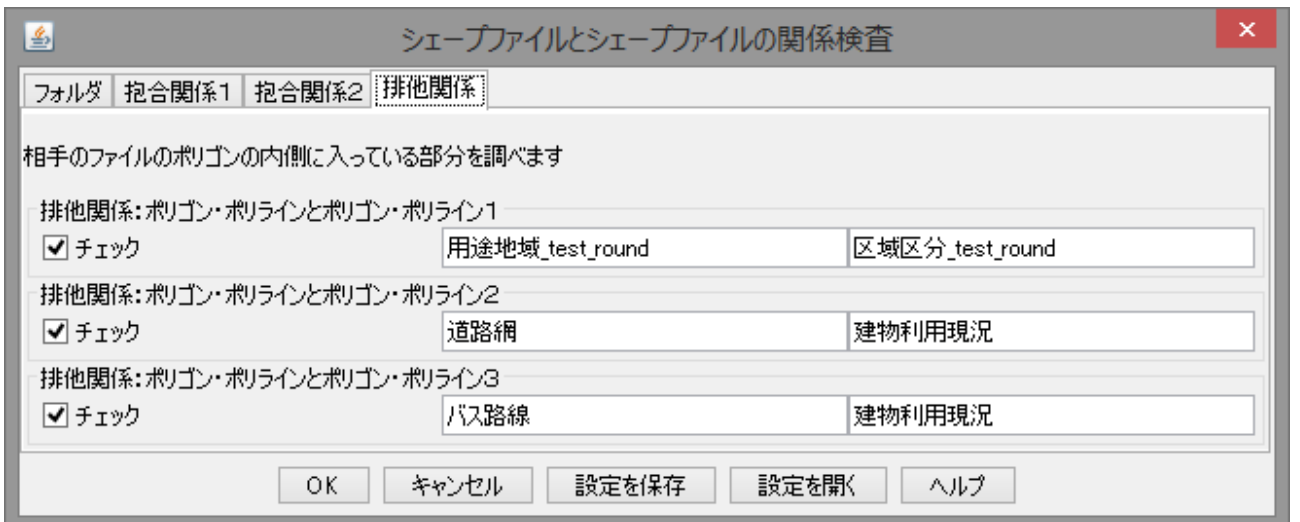
上図では、フィールド「HINAN_CD」の値が「1」「2」「3」のポイントについてチェックする指定となっています。

フィールドの値が複数の場合、カンマ「,」で区切って指定して下さい。

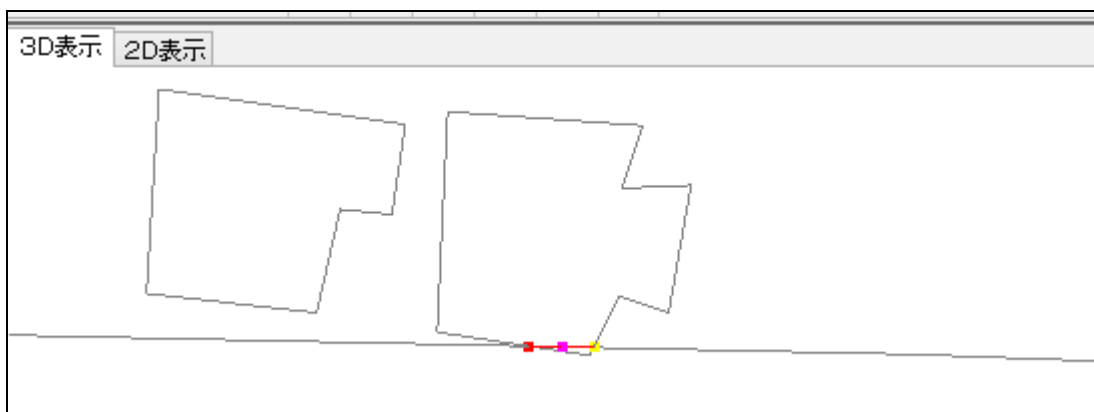


対象のフィールドの値をレポートします。

5. ダイアログ：排他関係



ポリゴンとポリラインについて、ポリゴンの内側に入っている部分を調べます。
例えば、道路のポリラインが、建物のポリゴンの中に入っていないことを調べます。
ダイアログでは、どちらかがポリゴンのシェープファイルを指定して下さい。



上図は、ポリラインの一部が、建物のポリゴンの内側に入ってしまったケースです。

6. 更新記録

2018/02/20

✓このメニューを作成